事協

勝和

**大中** 

(-)

を強調すること 3 なつてゐる ・ 費を増加し地方工作の重要性 ・ では各地方機関が光分に活

(日)

日滿

系官吏エキスパ

國思想の

冉認識ごその實踐

**來懂か一旬にして早くも二億** 一手六百萬圓の買却を見年初 更に四分利債、米券を併せて

拓務省節令が設せられた東京園通」十一日附で拓務

新横綱が駿山二日目に揺乱、

張ることからがして

對日系工作の重要性

確認された滿洲関協和會は今 生は更に質的强化の時代として會の全面的再檢討の時代として。 思想建プ團體とし

るに至ったことは紫然といは は何處へゆく」平島次長は次 の動く語った

緊聯開催、辯事處を十数ヶ處 成の機關として極めて良好な 成の機關として極めて良好な

を 建國の實蹟を 撃時の 実践の 質蹟を 撃げる 事が 理想 が 理想

譲によって満州国の行政範囲 法模撤設並に附屬地行政権 を

全年版リア 「東京國道」昨年二月二十一 「東京國道」昨年二月二十一 「大日豪瀬商條以締結を 「ナる日豪瀬商條以締結を 「ナる日豪瀬商條以締結を

**めらあじあ運動を北支へ延ば** 男徒從軍配者永田美那子、す

がるたころ、職り子事製に財かしノ・フォリーに人気者のエノケン

し昨年試験的に開設した縣

FEE

縮第一委員會は十三日午後開 に関する説明を聴取する豫定(ロンドン十一日發國通)軍 自永野全権より共通最大限案

紅平十二日發國通 實際政

冀祭政務委に

道に就きイタリー政府筋に於 に納領軍館を閉設するとの報 に納領軍館を閉設するとの報

方法論は別り

い説直後政府不見

かくて政府との一

満洲國に設置が

ツタか

き鷹の態度 外總務會な 外總務會を問任後三時より

のき協議したが 芝三株亭に院

四日開會に延期

知く語る 会権は會議の前途につき左の を権は會議の前途につき左の では共通最大限の主張が がら日本案に最後的で各國 イギリスの新聞では四多の にドイツ、ロシアを加へ式 といっては、我 では四ヶ國

委員

趣めた上十時半再開し更

のた上十時半再開し更に の本とかり割するもので 変心より切裂するもので 変心より切裂するもので ででででででででででででででででででででででいる。 のででででででいる。 のでででででいる。 のでででででいる。 のでででできる。 でででできる。 のででできる。 でできる。 ででできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 でできる。 ででできる。 でできる。 ででできる。 でできる。 でででででで。 でできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 ででできる。 でででででででででででででででででででででで

・ればそれに関けされて、 を避けたいといふ事を自 がドイツ、ロシアの参加 然し四ヶ國で會議関便の可 然し四ヶ國で會議関便の可 がドイツ、ロシアの参加 が展示語のたが、フランスと 世代を遊けたいといふ事を自 が深が高軍無いの可 ができれぬ、 では何とかして無條約状 ができれば、 ができれば、 ができれば、 がいるが、 できるが、 で

- て然を出暗てく沈之其國になに

(東京図通) 國民同盟の岸衛 代議士は十一日早朝安達磯栽 近く民政黨に復黨することに なつてゐる

休會明け劈頭

で決絶務

新

時間に豆つて慣重審觀した所野全権よりの請訓に基き約四 相局決裂の外ないものとし

長、岡軍縮課長等出席し

右回訓索は十二日の臨時閣議の決定を經て同日直ちに廣田 外相より永野全権に發電されるが右回訓に依り決裂の事態 に處する一切の手續きが完了

華北問

題解决

は

日支關係改善にあ

要なし ボーの出席を必ずしも拒む ボーの出席を必ずしも拒む

であつたが十一日に至り突如 学にを變更、十四日午前十時 学の第一委員會を開會する

る時

| 山西省境に迫

境に迫

3

致し大陸麻省の意見の接近を きものとする根本的方針に一

主張否定さる

至つたので午後七時 海軍與首巡

脱退あるの

行總裁宋子文氏は十日

識 銀

な言葉を漏らして

を承認する意味にで有報道を否定せず

國同岸代議士

叉も脱黨

、述べてゐる

會議前途を

る永井全權

## 兩省愼重審議 發行

## 回訓原案決定す 日二十月 料篋定本金告價紙

TAVANNES シー 2 TRUSTY 湖間東洲線代館 號中谷時計序駅 學 生運動

0

目的

民黨打

| 「日支間係の悪化を関連したののであるが右に對し南京政府は 向前、劉子母等の合流共産軍 の別した、即ち舉生運動に送え下火となりつ ば陝北に蟠居する毛澤東、徐 全く之に反してあるが海に対し南京政府は 向前、劉子母等の合流共産軍 の影力は傷り難きものあり、 の 
| 「日支間係の悪化を関れ嚴重 の勢力は傷り難きものあり、 
| 「最大で、 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れた、 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日支間係の悪化を関れ 
| 「日本のであるが、 
| 「日 彈壓

【上海十二日午後三時御目にか 見を申込んであつた蔣介石氏 見を申込んであつた蔣介石氏

に注目されてゐる尚誦譯は外 交部高亞細亞司長が當る 化下 1111 終るか議論に花が咲くか大い 野正剛氏との會見はあつさり 【北平十一日發國通】北平市 北平

設立具體化

市民銀行

豫定である

事

往來

で來た金を数へて、それの種えて

二十二分龍井着列車で着任の 間島總領事は十三日午後三時くこと」なった又納任の川村

なべず、どこからともなく、傅手な行て取つた郷子供に、明三呼線

このごろでは、好きな酒もやめ

閣議經て直ちに回訓せん

は

日

3

3

正在民銀行を設けんとする計畫 市政府の命令に依り設立準備 中である、資本金は五〇萬元 で天津海關より三十萬元、北 の出餐に係り小口貸附の外銅 元票を發行する、数本金は五〇萬元 大の出餐に係り小口貸附の外銅 大の出餐に係り小口貸附の外銅 大の出餐に係り小口貸附の外銅

脚環氏(**済娥監査役)同** 十一日午後率天へ 田淸稻氏(三越大通支店

炳氏(新京地區司令官)

らないもの」やうになってゐる。

の解散は必至の情勢となった 昨年末現在の

同歸京
「石闕信助氏(李天鐵道事務所)司
「石關信助氏(李天鐵道事務所)司

【東京國通】大殿省發表 如し(單位千圓)

0

談

外関債 ハ・二〇八、〇〇五 外関債 一、三七二・八八五

日銀手持公債 賣行良好

行好調の日銀所有公債は十日【東京園通】越年後引續き賣 

會)同

即ち組合組織運

その日く

育護が進められよう? が脱退した後に果してどんな になる。 にな。 になる。 にな。 になる。 になる。 になる。 になる。 にな。 になる。 になる。 にな。 を く、だから彼女達の母親は、世のではんだ子供も、も情の既に於ては、世のでなって、自分の腹を施って、自分の腹を施って、自分の腹を施ったが子供も、も情の既に於ては、些かった。 だが、三人生んだ娘の中で、ど

と、母親から、折檻でもさい

三味線を大切にするやうでなく 『また。三味候をこはして來やが

うきふものか、一番末に庇れた百合子だけは、生れた時から、他の たのです。 たんだけに、百合子だけは、三 たんだい ものツ」 折つて、使ろの金を母親に投げると、いきなり三味線の様を吹み 『なんだ』こんな三味線。こんな

そして、彼女の好みから、カジャで、として、他の想達のやうな感がら、というに、他の想達のやうな感がある。 変りのやうに、いやな目で見られからは物質ひか、朝鮮例如の近占からは物質ひか、朝鮮例如の近占 て見せらい……」と、捨言葉を書 いて、家を飛出 てしまかと云ふ

より他に、髪しみと云ふものを知 客に向ってもやはってもやはっの髪しみとしてゐる と云ふことも、しば 貯れば貯るで、英の上へ、上へと一上げて行つたりした。 それだけに、はたに郷らない想の選の上からからかつたりないもの」やうになつてある。一説候も失れないうちに、 おい模様のある手城をふつて踊り 類から胸へソ をとるが早いか、いきなり女給のながら、テーブルの上のソース瓶 ても、この良くない彼女を、女 客に向ってもやはり同じこと。 あつた。

村井總領事より日本の對議職レット氏と村井シドニー總領レット氏と村井シドニー總領 、ガレット氏は日本案を詳要求し品目の細目を提案し損等に對する税率の引下げ間品たる綿織物、人絹馘物 した後何分の回答を

會談を終つた旨十一日外務省 姉妹の

る永井總領事は愈々來る十五 日午後三時四十三分殼の列車 【龍井十二日級國通】歸朝す 永井間鳥總領事 十五日歸朝 の存痕から、初めて母は自分の集。 での生活。三味線を燃へて での生活。三味線を燃へて をおたらと思つたので……それで と思ったのと

で うに木の薬を一枚々々むしり取つ さるまで、動かずにゐて、口情さらに木の薬を一枚々々むしり取つ

いか。また十二三のころ、成るカ (골 · 女八人经近時代 · · 後の切れ

力11柳咲子作

お楽には、カフェーの女給やコックにと懐いものはなぶつた。 心によっては突き出されたりする 商事などへ行つても 講談倶 特價六十錢 (金)

で切れ近し果然到る處引張風の大人気 が光りと讃み應へある讃がギツシップを が光ッと讃み應へある讃がギツシップを かった。 長樂部 | 頁號

櫻緋沙子哀線 歌 劇の

並 減 悲 話 話 話

幕のぞき 

來る!! 

(=)

2・配言は 二百五十間迄 二百五十間迄 二百五十間迄 る郵局との 七 六 五 四 四 五 五 页 角 五 五 分 分 分 分 

舊正を目前に

關係者ら總動員

明十三日から同情週間に

巾公署大童で営

3、小為共同十五側を超ゆる

新京公學校では今春入學希望 者の入學志願者受附中であつ たが、締切りのきのふで四百 五十名であつたがけさになつ て二十餘名あり、本日正午現 在受附數は四百七十三名、な 在今明日になつて屆出るもの が多数あるので五百名突破す るらしい、入學試験は明十三 十一日午後八時ごろ花園町三 丁目三〇ノ一井藤氏方ボーイ 朱鴻賞(四〇)は家人の不在 中を奇貨として同宿中の三浦 金治氏の柳行季から現金百圓 京公學校 あす入學試験



北支訪問 永田美那子女史

満人ボ

同宿人を荒す

耕氏勧問の記念撮影(右より永田、股、 京した永

(田女史の殷汝の皇重綱重選

になつて初事故一時間以上の まの不則腸成運行はあじあの 運行以來始めてのことで今年 になって初事故一時間二十分選

延着も珍らしい出来ごとであっても復復しなかつた のても復復しなかった

招考滿人日語翻譯

北高時 傭 人 廣 告

、探用朔個 自一月下旬至四月中旬 約三個月一、採用朔個 自一月下旬至四月中旬 約三個月一、採用朔個 自一月下旬至四月中旬 約三個月一、採用朔個 自一月下旬至四月中旬 约三個月一、報名手續 須將自書之慶無書及最近像片並祀明希望之 受試地名於康德三年一月十七日以前提交受試出受試員須携帶履應書一份貸买 可且於受試日受試員須携帶履應書一份貸买

昭和十一年一月十二日般診療に應じます

小兒科

科 太 田 友 安 院長 太 田 友 安 院長 太 田 友 安 院長 太 田 友 安

水間工務所員

大樂町三丁目水間工務所元店 まで一千圓を借して異れと自 一様七時頃かねてから知合で は同人の官を宿じ現金一千圓 ある|| 一丁目大森洋行に を借した後水間工務所に前記 を満月町一丁目大森洋行に を借した後水間工務所に前記 を満月の煉瓦を購入したが主 ことが判明し十二日新京署に 大が不在で金が無く支拂が出 国け出で同署で犯人捜査中で 来ないのだが主人が勝宅する ある 一千圓を拐帶逃走

大連 新京大區 新京大區 新京大區 新京大區 新京大區 東京大區 大街 大街 大石區 大街

海京大同大街 鷹峰產業調查局 泰天新高町 奉天公 學 校 泰天新高町 奉天公 學 校

設間位

人產、 六毫、 四叠华、 二叠 昌平胡何六〇七

ガス、溶塗、塩水燥即、

## 入絹密輸團と

武装保安隊衝突す 日本人六名重輕傷=

【山海陽國也之を没收せんとする 電輸國と之を没收せんとする 電輸國と之を沒收せんとする 電輸國と之を沒收せんとする 電輸國と之を沒收せんとする で、中二名は軍傷にして な立以來對策を考慮されてゐる。因み に密輸入に對しては翼東政府 は立以來對策を考慮されてゐ たもので、一月八日附にて一 たもので、一月八日附にて一 前迪り診察を開始した 春場所 四日目取

高巴瓊駒橋綾宮伊防楯錦太三射 五 のの翻 のの長 離八熊水中つ

新京受通股份有限公司新京豐樂胡同一〇一番地

自動車修繕工車掌及運轉手 募 身分保證書

静岡縣人諸氏へ

+1

上人

●廣告の御用は電気≦三○○番へ

H

【ハルビン関通】昨年来の黒 理立を聞き時間を希望するに 全額に働く滿人勢働者は旅券 全額料の高價なる事、契約せ る弊働年限などに拘束されて のが、 最近酸寒に入り河川の結氷す

平均五十名を下らない有線で ある 信離國希望者は満洲國の安樂 を傳へ聞き盆々増加の兆があ

自動車の窓硝子を破壞した国 三 前一時頃東一條通カフェー赤 三 前一時頃東一條通カフェー赤 三 前で朝日タクシーに乗車し 正前で朝日タクシーに乗車し で朝日タクシーに乗車し

選正もいよ!\目前に迫つたので、新京特別市公署ではこので、新京特別市公署ではこのに、新京特別市公署ではこの。 こに泣く哀れな窮民を救ふべく、明十三日から十八日まで付別関を實施することになったが、何週間では一萬五千

配食事業團體その他隣保委員 などの手許で受付けることに なつてゐるが、市公署ではこ の暴を最も效果あらしめるべ く、ポスター、ビラなどによ つて目下大童に宣傳これ勢め

一等車、一

車(三號)食堂車二號車の二幅は連

を監視班、遊動班、海上監視を設すると共に秦畠島以西昌

となる、なほ新京にで運轉して奉天から

強の三班に編成して取締り

会の同情袋を用意し、隣保委員を中心に、各社會事業関係 保長、街長、牌長以上の市民 にこれを配布して一般市民の いからの同情により教済資金 る、なほ右同情袋は市公場行 る、なほ右同情袋は市公場行

精養軒て精養軒て

4

満鱵經營の女學校

昨日の重役會で決定=

番玉笠男双大出 女 神 置の葉 の

屬佳線列車

0

年制になる。

朝刊所報―大緒六頭の優物を 得て凱旋した新京銀天狗の一 人精養軒の鏖井甚作氏は今回 の猛骸狩を配念のため今日か のないな客様に残らず猪肉

拳銃を鞍砲

京

のを示せば左の通りである。規則中直接公案に關係ある

開園三十年 記念シ テ謹 デ

信ノモトニ諸官衙諸官邸等ノ造園ヲ拜命シ機関致居り候トモセズ諸種ノ新樹木ヲ移植スルコトニ成功シ充分ノ自春風秋雨三十星霜玆ニ南北滿ヲ不問寒暖ノ難季節ヲモノ滿ニ北滿ニ大少植樹園林ヲ作リ幾度カ失敗ニ失敗ヲ重ネ日露大戦終結シ退營直ニ渡滿シ植林植樹ヲ念鎮シ或ハ南 ョリ粗品ヲ呈上致度此處ニ日常ノ御厚情ヲ謝シ御披露。今回三十年ヲ記念スル爲メ造園御下命ノ方ニ對シ抽籤

追テ抽籤方法へ左ノ通り 二十圓ニ對シー本宛進呈

リキュー 石燈籠 以下澤山有リマ (時個八十四)

至五月三十一日 順大第一





吉林鐵路局警務段號士小田縣 醉し何氣なく發砲したもので 市内のカフェーを飲み歩き泥 市内のカフェーを飲み歩き泥 會配をして小山、福岡の各送信所を整備擴張する事に決し信所を整備擴張する事に決した本年中に開始される図はコロンピア、チリー、ベルギースエーデン等である、又國際電話の方は現在直通網はヒリッピン、アメリカ、モギリストイツの四ケ國であるがこれ 國際無線電信

十五日には支那ご通話開始

新春更に大

電

話

年制にす

品引取

邸で逝去した、事年五十五郎で逝去した、事年五十五郎等時十分澁谷區代々木の自

前九時同校内

す(十三日)

公學校入學試驗 午前

午後五

午前九

日の狀况

十五日より當分の間左の通り (吉林國通) 間佳線列車は對

界に多くの貢獻をなした文鵬者として知られ我國文壇評論

生田長江氏逝

が無線電信は明和十五年迄五 大年に十五回線の新設計機を 横で毎年五回線を開始する、 横で毎年五回線を開始する、 右計費完成後は現在世界各國 との間にある廿五回線と合せ との間にある廿五回線と合せ 転信局を機張する外日本無精築を行つたが更に大阪中 し接線央の省

邦や南米各國とも本年中には牧商品が進出してゐる南阿聯

標調車の次位にある手荷物車 あはハルビン、奉天間は手荷 一日午後十一時二十分ごろ 並びに三等客車二装車の二輛 一日午後十一時二十分ごろ 並びに三等客車二装車の二輛 原因は三果樹で脱線、不則編成

下各國と交渉中である

管東消費組合の制限品引取問題は七日急轉直下に引取交渉の第一日の品目は選別を強調を顕確解決した引取交渉の第一日の品目は選別を強調を関連を表現で其の金額は約二千八百餘圓に上つた、豫定金額に整異を生じたのは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものは現下の需給關係に因るものが表現を表現を表現している。 のである、右 のである、右 のである、右 取は何等故障

弱ぜ乳脚肋高中 ん汁 血 そ不 既 く足氣膜症血 △戸外デー始まる △遺骨二十六體南下 吟三十分 吟三十分 ゆ三十分

皇法電療所 ▲七・〇〇自作朗讀吉田澤右 二五獨唱(大阪)―大阪林谷 演奏所より中繼―有馬大五郎 ▲七・五〇渡花節滿洲事變九

太田醫師歸院 

週間

日の八字前七時 十二分 日の八字前七時 十二分 日の八字前七時 十二分 日の八字前九時 十三分 大久 長高等下 十度九

スを開放して新鮮 スを開放して新鮮 中のとごろ十二日間京早速体 氏は去る二日以来内地へ贈省

健所列生博士の講話をラデオ 第一日の十三日は講葡新京祭 に開給されることになつたが である。 では、 の十三日は講葡新京祭

た戸外に出で、家屋は出来る 会など値すなど量氣をそへる ででで、周週間中は市民等つ でで、周週間中は市民等つ

◎---軍政部の耐寒行軍

ふ

0 番 十新M 三京市 

(哈爾語) (哈爾語) 五二〇コドモのコンヤ民語 二、アンダ 1 = 福屋 五十二 福屋 五十二 ラデブイオの シ環ンスを

東京無線 過編見娘 元、四五 ニュニ 別線き ニュニ 八八〇〇浦〇 00 番ュュー 和リー 東京)

ネットが物静かに浮ぶが、 イニンアレクロ・モルト (二)アレクロ・モルト となる。絃の動機は力强く となる。絃の動機は力强く となる。マルトの傾くに狂ぶ、りかれていはクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。 ではクラリネットに導かれている。

要素を盛つ

說道德

CED

クの

組

近代現代の音樂

第

回

時島長 報 説揮

一、五〇 下午検婆 二 ○〇 經濟市況 (大連) 引練さ 日用品値段(補語) 二 五〇 経済市況 (東京) 三 10 相撲實況 平場所大相撲(四日目) 順東京兩國國技館より中 繼』

大大・一

太大同小笛上同低同三 調 音 味 鼓鼓 鼓 子 絃 線

萬長

2

夜豆

....... モン社超特作 レイ主演 封切切 県前午後一時入替なし 中野英治 主演 本村莊十二 監督 本村莊十二 監督 時の三分

日本橋通六三

話三三九四番

公債"株式口 10000日曹宗劇場 -四〇六七番 開六七二七 松尾盛男商店 電話(事務所)ニー一四四五番を演お踊りのバス無料サービス 清水

御見逃し無きや 新京キネマ 山嫁 地麗 うに

0 0

花の

上ます



東至 根引の門松 大 藏 卿 淨瑠璃三米曳 義 經 千 五

拾

特等一等共 御利用の方 五十錢引 賣 劵



(E)

好を注ぎはじめてゐた イオリン、ソナタ、ピアノ 石食養ピアノとオーケスト ラのためのラブソデイの他 で要素樂詩『コシュッス』 に交響樂詩『コシュッス』 0 御

好

申

上げ

ます

全

感激

0

名篇

軍國

子守

唄 1

明十三日限り

200

ます。どうぞ

り順

春の調べ

二時より晝夜連續

念公會堂に

五

主 T

作屋佐吉作曲の 長唄「幻浦島」 「長唄「幻浦島」 「大村富子作詞」 頃 坂田仙三郎 「大村富子作詞」 頃 坂田仙三郎 「大村富子作詞」 頃 坂田仙三郎

推された。 三年の多に行はれたブダベスト市の五十年祭(ブダベストは元来ブダとベストの二に分れてみたのが結合した)のために、同年夏北ハンガリイのために、同年夏北ハンガリイの

一年ペンガリーのナギスセントミタルスに生れた。彼はそり父からは、父は後の未だ者を関れて、であったドナーニの智楽的教養を最初母から受ための小曲をいくつか書き型をはいピアノのを関えて、アリスアルグでは彼はすでにピアノの大平したが、彼の目離ましいピアノの技術的な發展は、先づワが出る方があったドナーニの制めにはでいてアメストラウスの音樂學的大学を出きはじめてが、彼の目離ましたが、彼の目離ましたが、彼の目離ましたが、彼の目れる所があった此の時代なられる所があった此の時代を出きる最も多けた。とこる最も多けたというとは、先づワがナーを主きはじめてみた。

った、田園的な旋律を姿まれて木管がメランコリ 間被を思はせる和摩につ

(五)コモード (五)コモード (五)コモード (大)終曲・アレダロ (大)を明さるい (大)をい (大)をい

愛らしい舞曲、均齊的な四小節のリズムが低音の長い小節のリズムが低音の長いイルデルブンタトと、紋のシンコーブで伴奏される。中間部は自由なリズムで構成され、結晶な別ダルダンドから尾は最急速に緩急をは緩る。 は最急速に緩急をは緩る。 

電話三一

新京東三條通リ四十二番地(滿線網院費) 株式現(物) 實買



前正辯 判七讀 事位士

番七四一二(3)話電

(8

慶 告 通義店價百京新通信本日

午前七時三十九分死亡一百番地)三男正雄さん九日一日< 亡

本田秀三氏 親町から温泉 本宮永政幸氏 親町から千鳥 町二丁日翠光閣十六號へ 本大谷庄太畠氏花園町から千鳥 吹町興安寮へ 生

居

入前世五美

 $(\Xi)$ 

子并

住消息

と辛が

入前五十美

獨茶漬

んども甘言には乗るない人 氣運盛にして成 の人 意氣更に萎縮を 記事進み難し奮起せよ

と庚が吉

人 陣容次第に飢れ

危地を出づると骨折ある日六白の人 望みは蓬し難く れば脳德を失ふことあり 力任せに事を企

ど移り氣多きは挫折を生ず三碧の人 運勢は平調なれ 庚と壬と癸が吉 極眞面目なれば平康を保つ四線の人 信用を落さいる 運勢は平調なれ

●二黒の人 事業意の如く行 はれず煩問甚しかるべき日 るが如し歩調正しく急ぐな一白の人 之より山路に掛



心教 赤甲原 日三十月 一日九十月二十四

名

物

泰裕加松 山公茂 滿 行司行行 鐵

■3回+HHH#へ 梅詰弁電氣の御用は イ條原

v

ン商會

恩給

恩給

融金

利秘密速時立替

**洋室家**具付、

獨身及家族向食堂、

煖

展

風呂其他設備完

新京梅ヶ枝町三丁目六番地

都

(3)

三四

六九

NO

二六

即

三方

23三四三人

**三三** 定石 販炭

新仁大泰 賣 指 泰和昌利 店 定 行行局號 販 大五四 月月月 午全 午後 休業 休業 全年後休業

3六五五〇

公債債券買

金融海南高事

人船町一ノ

▼ 本電話店

電話と金融

を三七七五(3)雇五ノ三可給入京新 社會資合融金和昭

例年の通り第年末年始に際し左の通り体を削減のひ申上ます。 休業

四(3)四九0二新興社 入船町三丁目 電話(3)川七の九番 行 (東三條橋間)

豆油

終演お

無野りのピ

入 場 思

階下〇、八〇〇

ス御希望に新京當局に

一ノ方へ出

申込相成り立

度依り護

興安大路四〇九號(水道タンクソバ)

島

フ

じ

日街

(切)

東三馬路無線電系下東三馬路無線電系下東三馬路無線電系下 新京三笠町一ノ十四横八

四路村五十美

でち定食



四五九三

時可二丁八億(3)六九〇八番 其他建築材料一般 其他建築材料一般 引越 睿監二十莊村木· 筆絕馬逸牧·

亚話 3 六九五八番

貸家 前事務所向

代貝家と代貝間

高級英語會話高級英語會話 邦文 学前、午後、夜湖 中央通一五(裕泰號)內

左右記章

市内吉野町一丁目二十番地 市内吉野町一丁目二十番地 市内吉野町一丁目二十番地 東店舗設ひは住宅向一ヶ所

市内商店街目賞さの場所にして店舗向

はれつぎ

賣

電話事門 公益 吐電話簿名義其/儘仲介謝絕 新京百貨店二階

吸物八十类

天态定

中央通り大阪府船機 灸

東茶譲店 具を

目下盛業中御希望ノ方ハ七馬路

費 語 三 一

一六八二四番 九山義一郎

電話と金融

を (3) 大七〇〇

■ 新京鍼灸治療院 新京鍼灸治療院 ・ 新京鍼灸治療院 は 9

○一、福永・●(2)一七七八番 が設屯絶好住宅地

和共寄ちすき編組り焼

卷稿一十美

まざら一十美

\*\* 看 電話三一二人二人書 江

御宴會費

金斌圓以土

(御飯附) 金一圓

) 会 | )金二國

圆五十錢

御

敷が出來ませた

京入舟町二丁目九番地 出張所ハルピン 春 庄

一面梅二〇

士 品作六哲星・ドンウサ茂加下郎太秋のよ 5 つき 四日 內 日動切 品作館大保津島・ドンウサ田藤 子 通 野 桑 ・ 雄 達 藤 奈

・五日間( 一日封见 捕門右

職徴に関する疑論は當局當事者の解釋に依る

康徳三年一月十六日午前十一時期時開 話三、八一五ノ二三〇)

太劇場 ロスコツエチ! 勢 響 交 の 愛 糖 と性 フタスク・書映術藝だん生か:アキアバ 検主ーラスイキ・イテへ督監イテハマ 官の 一日封切 漁の場登再師·燕樂家東·染剔お 井石·郎四柴井·兒狂杉·一十一 督監夫俊谷大·演主子笑美 守子國 日

御利用御用命下さいませます此度都合により左記に移轉致しました町在住中は御愛顧に預りまして厚く

た相関らず

0廣

告

0

用

命

はは

電話。三三〇〇番

ô

清水敏夫

募接御 集待婦

す係人 をの

新京慈

光路滿日會館隣

備の都合もあり

ますので閉倉前日までにハガキ又は電話で

南新京慈光路滿日會館隣り

貫賞とり五等まで輸入組合商品券外役補法

(慈光路パス停留所下

車左入ル)

電話二十三八二四番

分三〇時七異怪の會都

演主子智早葉千·治英野中·-- キート LOP

雀

スピーサたい届行

競技方法

| 純内地式ルールに依る高點| | 相品進量

大新京飲食店組合事務所

にルーホいる明

し最高點者より等級を定めて賞品を進星致します尙開店御披露の意味で左記期間中麻雀大倉を開催何卒皆樣方の俱樂部として永久に御利用下さい 南帝都麻雀クラブ

丙子の 新年を迎 册 へて南新京唯

愈々十二日よ

二六年最新荷 ナショナル代理店 を聴取出来ます) 御楽の意の関集に御楽をあるがら 樂しいお正月 ラヂオ **東京無線新京支**庫 新京祝町二丁目 人 長非一度御來院下さい 月減販賣も致します (ラデオ電気蓄音機) 荷 (ナショナル超小型) (3) 宣西 三九 九二 九〇

大阪商船株式會社大阪商船株式會社大阪商船株式會社大選支店 電二十二級東京電 二十二級東京 電 三十二級

專屬荷扱所 割引、通用期間三無船往復団符は復

茶内所 リストビュー リストビュー 社復切符は汽車二

の娛樂場ごして

たが

生

れまし

••••••••••